

## スポーツ大会・1年生オリエンテーション

10月25日に東京ドームボウリングセンターで、盛大に14レーンを貸し切ってボウリング大会を開催しました。参加者は、総勢71名(教員:5名,1年生:58名,大学院生:8名)でした。男女別個人戦だけでなく、28チームに分かれてチーム戦も行い、2ゲームの総得点で順位を競いました。教員+学生+大学院生の一体感を濃密に感じられた大会になったと思います。

終了後は、駿河台校舎に移動し、7号館1階食堂スペースで表彰式を兼ねた懇親会を実施しました。ここ数年、学生の食欲が減退しているのでは……と思うことがありましたが、今年の1年生は立派に完食してくれました。私(田嶋)がお土産に持ち帰る分がなくなってしまうりましたが、とても喜ばしいことだと思います。残念だったことは、1年生の大部分が未成年であり、一緒にお酒を飲めなかったということです。

教員と学生がお酒を酌み交わせるところが大学の良いところでもあると思いますので、みんなが早く成人することを切に願っております。

さて、ボウリング大会の勝負の行方ですが、最初に豪華賞品(詳細は参加者にご確認を……)の存在を宣言したこともあり、チーム、個人とも勝負が白熱しました。表彰式では、個人戦は男女別5位まで、団体戦は3位まで表彰しました。個人戦では、今大会ベストスコア192を記録した安藤圭広君(2ゲーム合計327)と今大会ベスト2のスコア173を記録した清水椎奏子さん(2ゲーム合計306、ハンデ含む)がそれぞれ男女別で1位となりました。また、団体戦では、平均的にチーム全員が力を発揮した齋藤大亮君、渋谷鏡磨君、丹下幸太君のチーム(2ゲーム合計790)が優勝しました。

(1年クラス担任・田嶋和樹・助教, 山崎誠子・助教)

■齋藤公明元教授が、日本大学名誉教授の称号を授与された。

■吉野泰子短大教授のグループが、(株)大京と共同した「美しが丘共同住宅プロジェクト〜超長期にわたる資産価値保持のためのトータルコーディネイトシステム〜」により、国土交通省が実施する「平成20年度超長期住宅先導的モデル事業」の採択プロジェクトに選ばれた。325件の応募より、パッシブ手法による省エネルギー性能に関する取り組みなどが評価され採択された。

■松田隆志君(今村研M1)の「テーブルスペース」が、「第6回日経アーキテクチュアコンペ 最優秀賞・立原道造賞」(主催:日経BP社)を受賞した(詳細はp23)。また、寺山靖彦君(本杉研M1)の「移動建築論」が、同コンペ「佳作」を受賞した。「リバーシブル・スペース」をテーマに326点の応募から選ばれた。



移動建築論

## 教室ぶろむなード

■柳橋啓一君(佐藤光彦研M1)、岩井友佑君(今村研M1)の「風景のかすむ場所」と奥山良樹君(本杉研4)、石ヶ谷望未さん(佐藤光彦研M1)の「酸性雨は森を殺し、森を生む」が、それぞれ「第15回空間デザイン・コンペティション 提案部門 佳作」(主催:日本電気硝子(株))を受賞した。「自然のなかのロτζジに生きるガラス質」をテーマに538点の応募から選ばれた。



風景のかすむ場所



酸性雨は森を殺し、森を生む

■第43回地盤工学研究発表会(広島)において、下村修一君(地盤基礎研D1)の「無排土型場所打ち杭の開発 その2:地盤挙動」と太田宏君(同M2)の「長期材齢におけるセメント改良砂のねじりせん断強度」が、「地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞」を受賞した。

■王岩君(環境・情報研D2)、吉野泰子短大教授、熊谷一清准教授(東京大学大学院)、高橋深雪氏(世田谷区教育会)、関口克明教授共著の原著論文「養蚕型建築に対応した伝統民居の温熱・空気環境の実態とそのメカニズム」が日本建築学会環境系論文集No.634(2008年12月号)に掲載された。

■高校生を対象としたイベントである「CST オープンキャンパス」が8月2日、3日に、「船橋キャンパスウォッチング」が11月2日に相次いで開催された。オープンキャンパスでは横河健教授、中田善久准教授、富田隆二助教、山崎誠子助教によるミニ講義が行われるとともに、学生が自分たちの研究室を紹介するモバイルラボが行われ、キャンパスウォッチングでは宮里直也助教による公開講義が行われた。

### 駿建目次

2009年1月号 Vol.36 No.4 通巻151号

表紙「ルーフトップパラダイス」

撮影:井村和人

提供:BankART1929

アンニョンハセヨ 韓国!

2

ルーフトップパラダイス 出展報告

22

カナダNRCを訪ねて

4

テーブルスペース

23

西安建築科技大学への派遣を終えて

6

スポーツ大会・1年生オリエンテーション

24

2009年度 卒業研究・設計テーマ一覧

7

教室ぶろむなード

24